

秋田県・市町村協働政策会議の協議事項について

団体名 秋田県市長会

項 目 名	アフターコロナを見据えた県・市町村の連携強化について
提 案 要 旨	<p>新型コロナウイルスの世界的な流行により、社会経済情勢や価値観の変化が起きつつある中、新たな時代に対応した地域の社会経済の構築に向けて、県と市町村の連携を強化する。</p>
理 由 (背景等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの世界的流行は、人々の生命や健康はもとより社会経済に甚大な影響を及ぼしており、国内では首都圏をはじめとする大都市部での感染拡大により、人口集中の負の側面が改めて浮き彫りになるとともに、リモートワークなどビジネスのオンライン化の加速や、サプライチェーンの国内回帰、若い世代を中心とした地方への関心の高まりなど、社会経済情勢や価値観の急激な変化、いわゆるパラダイムシフトが起これつつある。 ○ この潮流を的確に捉え、秋田の魅力を発信し関心を高めながら、人材の回帰など本県への新たな人や物の流れを創り出していくことが必要である。 ○ アフターコロナを見据え、企業や人材の誘致、地域産業の振興、観光交流人口の拡大、関係人口の創出などの各種施策の早急な展開が求められるが、市町村の規模・態様は様々であり、秋田の強みを発揮するためにも、県と市町村、市町村間の協力によるオール秋田での取組が不可欠である。 ○ そのため、各施策分野について、県と市町村間の情報共有を密にしながら、連携を強化する必要がある。